

ALEXA Mini LF SUP 7.0

Software Update Package (SUP) Mini LF 7.0 (mini_lf_fw_7.0.0_53.SUP)

RELEASE NOTES

Date: 07.05.2021

■ はじめに

ソフトウェア互換性に関する注意事項

SUP7.0 以降がインストールされた ALEXAMini LF カメラで記録されたファイルを適切に処理するには、ARRIRAW Converter (ARC) および ARRI Meta Extract (AME) を最新リリースバージョンに更新してください。
ARC の最新リリースバージョンは 4.4、AME の最新リリースバージョンは 4.4 です。

Codex USB-C Compact DriveReader を備えた CodexCompact Drive、または Compact DriveAdapter を備えた SXRCapture Drive Dock からデータを正常に転送するには、**macOSX バージョン 10.14.4** 以降が必要であることを注意してください。古いバージョンの macOS を使用すると、9.66GB を超えるファイルのコピーエラーが発生します。

ダウンロードした MXF / AppleProRes フットage を AppleQuickTime Player で再生するには、**AppleMXF プラグインがインストールされた macOSX バージョン 10.15** (「ProVideo Formats2.1」の一部) が必要であることを注意してください。

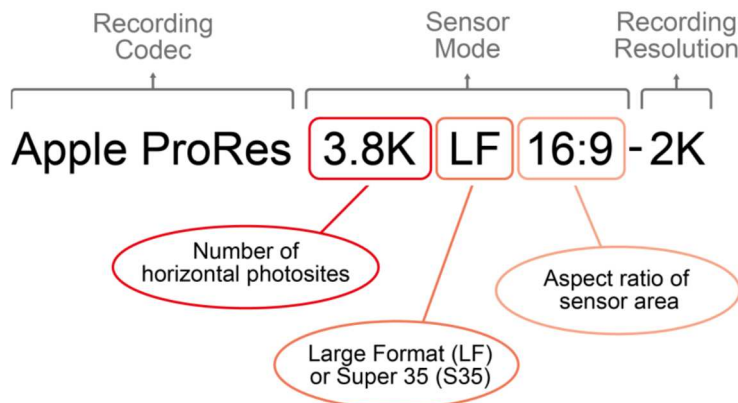
ALEXA Mini LF カメラで記録されたファイルをサポートするポストプロダクションツールの概要を提供するドキュメント (「ALEXAMini LF Supporting Tools & Software Overview.pdf」) は、ALEXA Mini LF Web ページのダウンロードセクションにあります。

ワークフローには、必ず最新バージョンのサードパーティツールを使用してください。

LEXA Mini LF SUP7.0 の新機能と変更点

拡張された記録フォーマット名

異なる記録形式を曖昧さなく区別するために、記録形式の名前を拡張しました。



・記録コーデックは、画像コンテンツのエンコーディングを定義します。オプションは ARRIRAW または AppleProRes です。

・センサーモードは、読み取られるセンサー上の領域のサイズを定義します。一部のレンズは広いセンサー領域をカバーしない場合があるため、これは可能な最大フレームレート、データレート、および使用できるレンズに影響します。名前のセンサーモードの部分は、さらに3つの部分に分けられます。

- -最初は、「K」のセンサーで使用される水平フォトサイトの数です。
- -2 つ目は、解像度の数を記憶せずにすばやく選択できるように、ラージフォーマット「LF」またはスーパー35「S35」です。このコンテキストでの「LF」は、オープングートの ALEXA Mini センサーよりも面積が大きいセンサーモードであり、「S35」は、オープングートの ALEXA Mini センサー以下の面積のセンサーモードです。
- -3 つ目は、読み取られているセンサー領域のアスペクト比です。

・記録解像度は、カメラに記録されているファイルの水平解像度を示します。「ARRIRAW3.4KS35 3:2-3.4K」のように、センサーから読み取られたフォトサイトの数とファイルに記録されたピクセルの数が同じである場合があります(ここでは 3.4K)。カメラ内処理は適用されていません。その他の場合、たとえば「AppleProRes 3.8K LF 16:9-2K」のように、センサーから読み取られたフォトサイトの数は、ファイルに記録されたピクセルの数よりも多くなります。この場合、カメラ内処理により、センサーからの 3.8K 画像が 2K 画像にダウンサンプリングされ、データレートが低下します。記録されたファイルのアスペクト比はセンサーモードのアスペクト比と同じままであるため、再度記載することはありません。

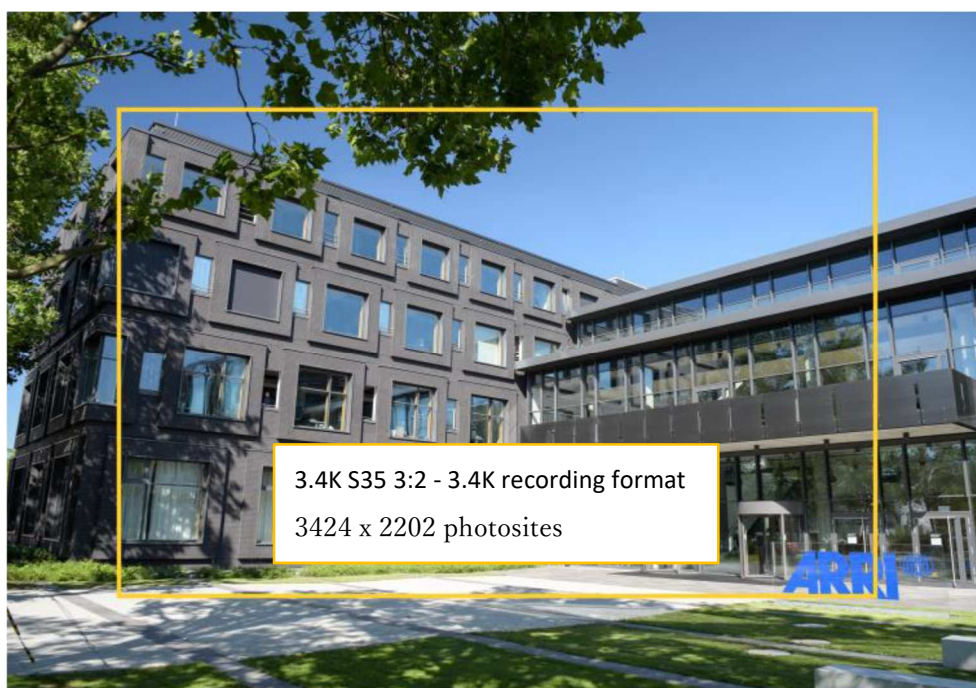
スーパー35の記録フォーマット

これらの Super35 (S35) 記録フォーマットでは、同じ記録フォーマットの ALEXA Mini の代わりに、または ALEXAMini と一緒に ALEXAMiniLF を使用できます。その後、同じワークフローを Mini LF と Mini に使用できます(ただし、AppleProRes には MiniLF は.mxf コンテナ、Mini は.mov コンテナ)。S35 センサー領域だけの場合、これらの新しいフォーマットは LF フォーマットよりも低いデータレートを提供します。これらの S35 記録形式は、ALEXA Mini の同等のものと同様に、Netflix4K で承認されていないことに注意してください。

1. MXF/ARRIRAW 3.4K S35 3:2 - 3.4K

使用したセンサーフォトサイト:3424 x 2202、記録されたファイルの解像度:3424 x 2202

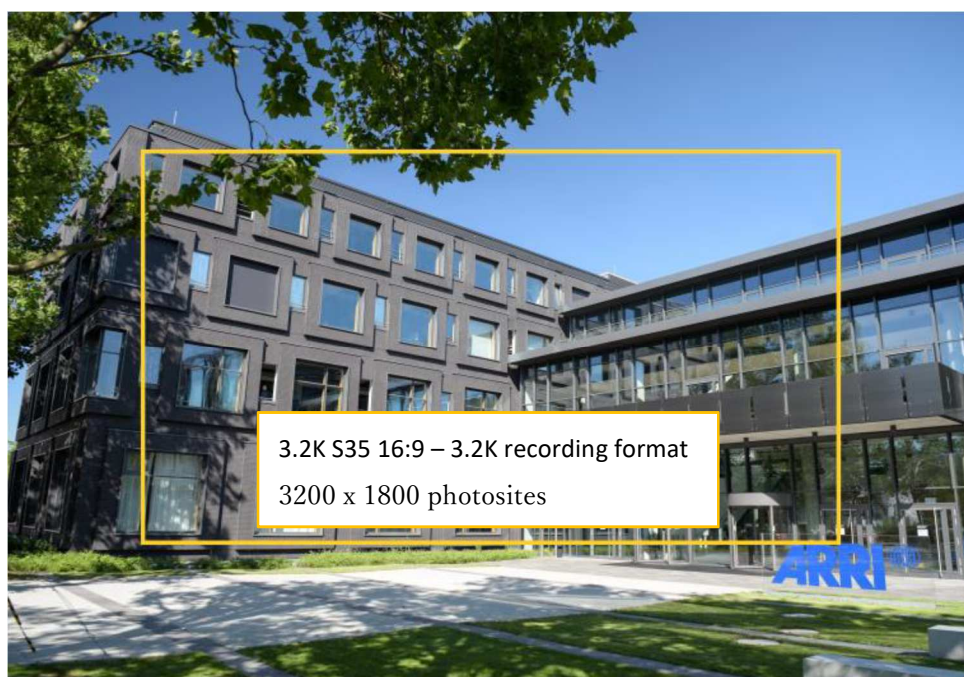
このフォーマットは、多くの S35 レンズでの撮影に最適です。これは S35 プロジェクトで最も柔軟な形式であり、多くの長編映画、ドラマシリーズ、コマーシャルで使用されています。この **MiniLF 記録フォーマット(60 fps)** の最大フレームレートは、ALEXA Mini の同じ記録フォーマット(30 fps)の 2 倍です。



2. MXF/Apple ProRes 3.2K S35 16:9 - 3.2K

使用したセンサーフォトサイト:3200 x 1800、記録されたファイル解像度:3200 x 1800

4K センサーの解像度が義務付けられていないドラマシリーズやコマーシャルで非常に人気のあるこの16:9 フォーマット制作は、殆どの球面 S35 レンズでの撮影に最適です。S35 Open Gate よりも小さいフォトサイトを使用すると、データレートが 76%減少します。さまざまなポストワークフローが可能です。たとえば、HD 画像に変換する場合、この形式は、サイズ変更、再配置、回転、揺れ補正、追跡のための余裕ある十分な解像度を提供します。また、ポストでの UHD へのアップサンプリングは簡単で、優れた結果が得られます。この MiniLF 記録フォーマットの最大フレームレート(75 fps)は、ALEXA Mini の同じ記録フォーマット(60 fps)よりも高くなっています。



3. MXF/Apple ProRes 2.8K S35 4:3 - 2.8K

使用したセンサーフォトサイト:2880 x 2160、記録されたファイルの解像度:2880 x 2160

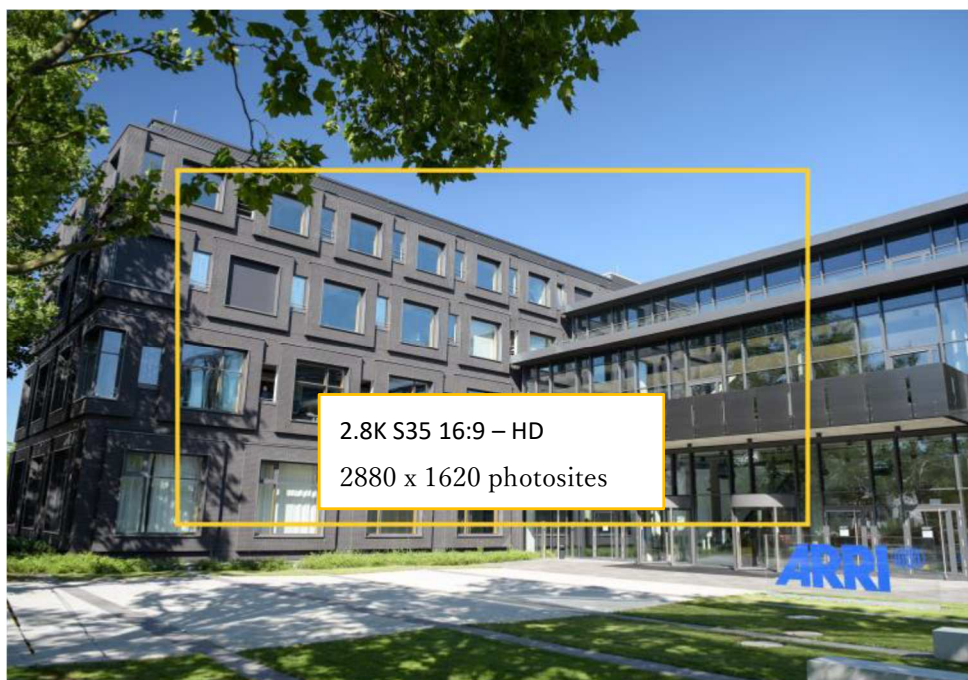
このフォーマットは、2.39:1 制作は、アナモルフィック S35 2x レンズでの撮影、または画像の上下に余分なスペースがある 1.85:1 制作で、球面 S35 レンズでの撮影用に設計されています。これは S35 ALEXA カメラで人気のある形式であり、わずかに増加したデータレートに対してはるかに高い柔軟性を提供するため、S35 6:5 の代わりに Mini LF SUP7.0 に含まれるように選択されました。この **MiniLF 記録フォーマットの最大フレームレート(75 fps)**は、ALEXA Mini の同じ記録フォーマット(50 fps)よりも高くなっています。記録されたファイルコンテナ(画像の周りの黒いピクセルの境界)は、この形式では同等の ALEXA Mini 形式とはサイズが異なることに注意してください。



4. MXF/Apple ProRes 2.8K S35 16:9 – HD

使用したセンサーフォトサイト:2880 x 1620、記録されたファイルの解像度:1920 x 1080(ダウンサンプリング)

これは、2010年にALEXAクラシックEVでリリースされた最初の記録フォーマットです。16:9HD(1920 x 1080)制作で、任意の球面S35レンズ(すべて2880 x 1620のセンサー領域をカバー)での撮影が可能です。これは、超低データレートでHD納品を最速で実現し、センサー領域がS35レンズでカバーされることを保証したい場合に選択するフォーマットです。このMiniLF記録フォーマットの最大フレームレート(100 fps)は、ALEXA Miniの同じ記録フォーマットの最大フレームレート(200 fps)よりも低くなっています。MIRROR V + HおよびSURROUNDVIEWは、この記録形式では使用できないことに注意してください。



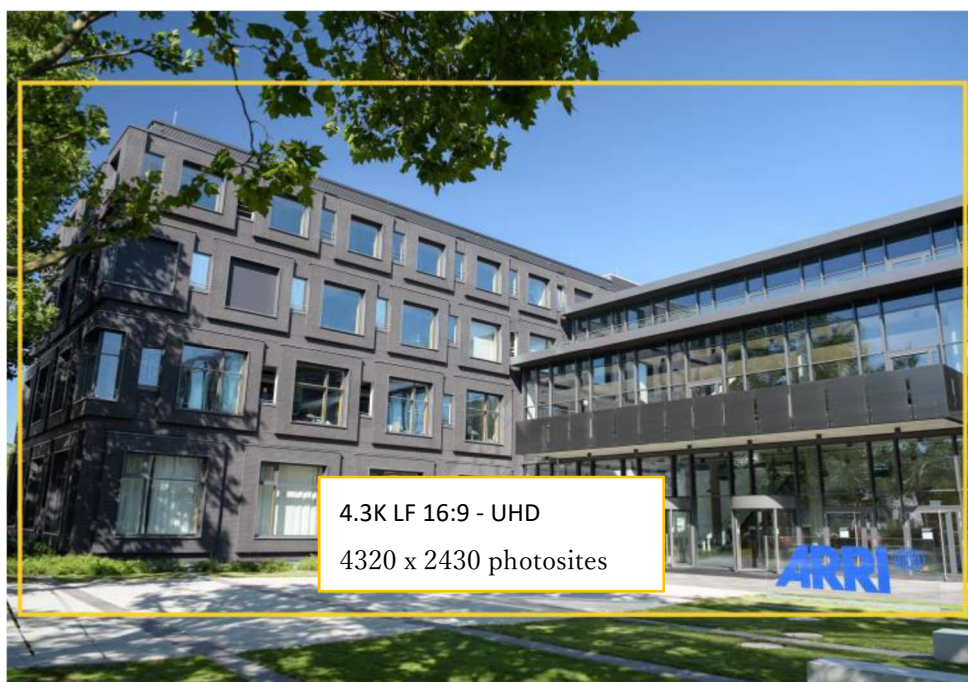
新しい大判記録フォーマット

新しい大判(LF)記録形式は、大判外観の利点(大判センサーのほぼ全幅を使用)と予算にやさしい低データレート(画像がカメラ内でダウンサンプリングされる)を組み合わせで設計されています。UHD または HD)。
注 3:これらの形式は、センサーの全幅よりもわずかに幅が狭くなります。これは、UHD または HD へのダウンサンプリングのダウンサンプリング係数が向上し、センサーの全幅を使用する場合と比べ画質が向上するためです。

1. MXF/Apple ProRes 4.3K LF 16:9 - UHD **Netflix** によって正式に承認されています

センサー領域:4320 x 2430、記録ファイル:3840 x 2160(ダウンサンプリング)

LF センサーのほぼ全幅を使用することにより、このフォーマットは独特の大判美学を提供します。同時に、カメラ内で UHD にダウンサンプリングすると、データレートが減少し、制作が 16:9 UHD の場合、ポストプロダクションでのトリミングやサイズ変更が回避されます。



2. MXF/Apple ProRes 4.3K LF 16:9 - HD

使用したセンサーフォトサイト:4320 x 2430、記録されたファイルの解像度:1920 x 1080(ダウンサンプリング)

LF センサーのほぼ全幅を使用することにより、このフォーマットは独特の大判美学を提供します。同時に、カメラ内で HD にダウンサンプリングすると、データレートが大幅に減少し、制作が 16:9 HD の場合、ポストプロダクションでのトリミングやサイズ変更が回避されます。



ALEXA MiniLF 記録フォーマットの概要表

「ARRIRAW 3.4KS35 3:2-3.4K」の場合、最大フレームレートは ALEXA Mini の同等の記録フォーマットの 2 倍であることを注意してください。「Apple ProRes 3.2K S35 16:9-3.2K」および「Apple ProRes 2.8K S35 4:3-2.8K」も、同等の ALEXA Mini フォーマットよりも最大フレームレートが高くなっています。「Apple ProRes 2.8K S35 16:9 --HD」は、同等の ALEXA Mini 記録フォーマットの半分の最大フレームレートですが、100fps は 4 倍のスローモーション速度で非常に便利な最大フレームレートです。

付録「ALEXAMiniLF、ALEXA Mini、ALEXA LF の記録フォーマットの概要表」も参照してください。詳細については、当社の Web サイトのフォーマットとデータレート計算機も参照してください。

| Codec | ALEXA Mini LF Mini LF SUP 7.0 | | | | | | | | |
|------------------|----------------------------------|--------------|--------------------------------------|-------------------|------|-----------------------|------|--------------------------|-------|
| | Recording Format | Max. fps (1) | Compact Drive 1TB (h:m) @ 24 fps (2) | Sensor Photosites | | Recorded Image Pixels | | Sensor Active Image Area | |
| | | | | h | v | h | v | h | v |
| ARRIRAW (3) | 4.5K LF 3:2 Open Gate - 4.5K | 40 | 0:32 | 4448 | 3096 | 4448 | 3096 | 36.70 | 25.54 |
| | 3.8K LF 16:9 - UHD | 60 | 0:54 | 3840 | 2160 | 3840 | 2160 | 31.68 | 17.82 |
| | 4.5K LF 2.39:1 - 4.5K | 60 | 0:54 | 4448 | 1856 | 4448 | 1856 | 36.70 | 15.31 |
| | 3.4K S35 3:2 - 3.4K | 60 | 0:59 | 3424 | 2202 | 3424 | 2202 | 28.25 | 18.17 |
| Apple ProRes (4) | 4.5K LF 3:2 Open Gate - 4.5K | 40 | 1:13 | 4448 | 3096 | 4448 | 3096 | 36.70 | 25.54 |
| | 4.3K LF 16:9 - UHD | 48 | 2:01 | 4320 | 2430 | 3840 | 2160 | 35.64 | 20.05 |
| | 4.3K LF 16:9 - HD | 75 | 7:57 | 4320 | 2430 | 1920 | 1080 | 35.64 | 20.05 |
| | 3.8K LF 16:9 - UHD | 60 | 2:01 | 3840 | 2160 | 3840 | 2160 | 31.68 | 17.82 |
| | 3.8K LF 16:9 - 2K | 90 | 7:00 | 3840 | 2160 | 2048 | 1152 | 31.68 | 17.82 |
| | 3.8K LF 16:9 - HD | 90 | 7:57 | 3840 | 2160 | 1920 | 1080 | 31.68 | 17.82 |
| | 4.5K LF 2.39:1 - 4.5K | 60 | 2:01 | 4448 | 1856 | 4448 | 1856 | 36.70 | 15.31 |
| | 3.2K S35 16:9 - 3.2K | 75 | 2:35 | 3200 | 1800 | 3200 | 1800 | 26.40 | 14.85 |
| | 2.8K S35 4:3 - 2.8K | 75 | 2:24 | 2880 | 2160 | 2880 | 2160 | 23.76 | 17.82 |
| | 2.8K S35 16:9 - HD | 100 | 7:57 | 2880 | 1620 | 1920 | 1080 | 23.76 | 13.37 |

(1) = All Apple ProRes flavors have the same maximum frame rate on ALEXA Mini LF

(2) = Record Duration for Apple ProRes stated for Apple ProRes 4444

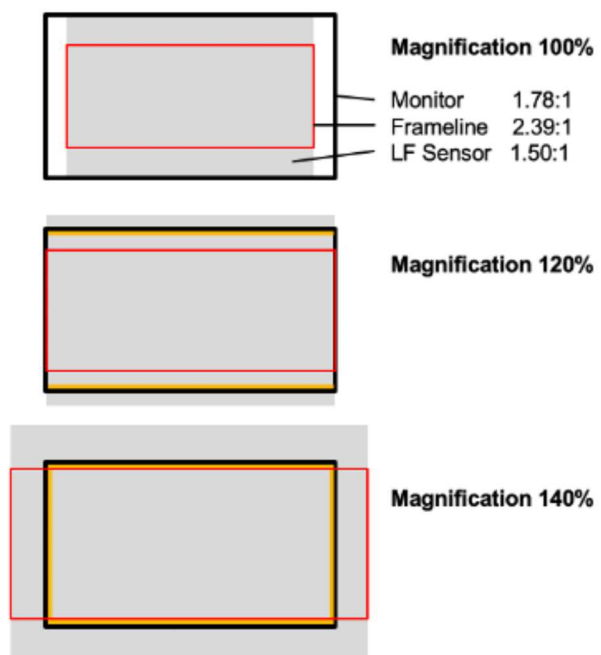
(3) = The file format for ARRIRAW is: .mxf for ALEXA Mini LF and ALEXA Mini, .ari for ALEXA LF

(4) = The file format for Apple ProRes is: .mxf for ALEXA Mini LF, .mov for ALEXA LF and ALEXA Mini




yellow background = new format in Mini LF SUP 7.0

改善された倍率監視アイコン

ALEXA Mini LF SUP 7.0 より前のソフトウェアアップデートパッケージでは、倍率機能が使用され、EVF または SDI 画像に記録された領域よりも少ない領域が表示された場合、監視画像のフレーム境界にオレンジ色の線が表示されました。右の図に示されています。



倍率自体は便利で人気のある機能ですが、暗い場所で撮影するとオレンジ色の線が邪魔になる可能性があります。ALEXA Mini LF SUP 7.0 以降、EVF 画像、SDI 画像、またはフリップアウトモニター画像に記録された領域よりも少ない領域が表示されると、オレンジ色の線は表示されなくなります。代わりに、画像の左側のステータス領域と、画像の下にあるフリップアウトモニターのステータスバーのステータスアイコンタブに新しいアイコンが表示されます。ステータス情報とステータスオーバーレイの詳細については、ALEXA MiniLF ユーザーマニュアルの第 18 章を参照してください。

| | |
|---|---|
|  | Indicates that the recorded image content horizontally (left and right) extends beyond what is visible on the output. |
|  | Indicates that the recorded image content vertically (above and below) extends beyond what is visible on the output. |
|  | Indicates that the recorded image content horizontally and vertically extends beyond what is visible on the output. |



シングルズームエクステンダー1.7 倍のサポート

ALEXA Mini LF SUP 7.0 には、Signature Zoom Extender1.7x のサポートが含まれています。エクステンダーを使用する場合、焦点距離、アイリス値、焦点距離が計算され、括弧内に表示されます。

| System | Info | Lens Info |
|-----------|-----------|------------------------|
| Setup | Media Inf | Serial No. 04 |
| User Butt | USB Info | Extender SZE 1.7x |
| Metadata | Network I | Focal Length [510.0mm] |
| back | S | Focus [2.34 m] |
| Info | User Butt | Iris [T 4.0 6/10] |



フレームライン数の増加

SUP7.0 を搭載した ALEXAMini LF には、合計で最大 256 のフレームラインを保存できます(以前は 100)。

デフォルトのフレームラインの拡張リスト

ALEXA Mini LF は、各記録解像度のメニューに最大 100 フレームラインを含めることができます。オープンゲート記録解像度(4.5K LF 3:2 オープンゲート-4.5K および 3.4KS35 3:2 - 3.4K)の場合、デフォルトのフレームラインのリストが拡張され、最も一般的に使用されるターゲットアスペクト比の組み合わせのフレームラインになりました。(1.33:1、1.78:1、1.85:1、2.00:1、2.39:1)および最も一般的に使用されるレンズスクイーズ係数(1.25x、1.3x、1.5x、1.65x、1.8x、および 2x) すぐに設定できます。球面レンズ用に特別に設計された記録解像度は、最も一般的に使用されるターゲットアスペクト比(1.33:1、1.78:1、1.85:1、2.00:1、2.39:1)のデフォルトのフレームラインを提供します。もちろん、カスタムフレームラインは、オンラインの Frame Line and Lens Illumination Tool.を使用していつでも生成できます。

ユーザー設定ファイルの互換性

SUP7.0 を搭載した ALEXAMini LF は、以前の ALEXA Mini LFSUP バージョンで作成されたユーザーセットアップファイルも受け入れることができるようになりました。以前は、同じカメラ SUP で作成されたユーザーセットアップファイルのみをロードできました。

カメラアクセスプロトコル(CAP)の機能強化

カメラアクセスプロトコルは、外部デバイスがカメラと通信するために使用できるコマンドのリストです。いくつかの新しい CAP コマンドが追加されました。CAP の詳細については、digitalworkflow @ arri.de にお問い合わせください。

- CAP は、オーディオチャンネル 1 +2 のオーディオゲインを読み取って調整できます。
- CAP はシャープネスを制御できます
- CAP はフレームラインを追加および削除できます
- CAP はカメラのリールとクリップ番号を読み取ることができます
- CAP は、リストに値を追加したり、リストから値を削除したりできます (Fps、シャッターアングル、露出時間、ホワイトバランス)
- CAP はルックファイルを削除できます
- CAP はセットアップファイルをアップロードおよびダウンロードできます

LBUS デバイスとの通信の改善

カメラは、新しく接続された LBUS デバイスに「機能」要求を送信し、受信した情報に従ってデバイスを処理します。

ECS の改善

ワイヤレスコンパクトユニット WCU-4 がオペレーターコントロールユニット OCU-1 をオーバーライドする速度が大幅に改善されました。

ログファイルのエクスポートの改善

コマンド MENU> Info> Export logfiles を使用すると、カメラはカメラログファイル、HW 情報ファイル、ユーザーセットアップファイル、およびその他の診断ファイルを zip アーカイブ(例名: 'logs_A-MINI-LF_30120_210114_1119.zip')に結合し、保存するようになりました。USB メディアの LOGFILES フォルダにあるアーカイブ。WiFi パスワードやルックファイルなどの機密データは zip アーカイブにエクスポートされません。HW 情報ファイルとユーザーセットアップファイルは、引き続き USB メディアに個別にエクスポートできます。

電力線通信

Mini LF SUP 6.0.22 では、基本的な電力線通信機能が Mini LF に追加され、拡張バージョンは Mini LF SUP7.0 に含まれています。電力線通信により、将来、カメラの電源入力 (BAT) に接続された電源が、追加のデータケーブルなしでカメラと通信できるようになります。

システムの安定性の向上

内部通信に多くの変更が加えられ、システムの安定性がさらに向上し、エラーメッセージ #4、#5、#14、#93、#138、または #200 の発生が大幅に減少するはずですが、Mini LF SUP 7.0 を実行しているカメラでこれらのエラーのいずれかが引き続き発生する場合は、ハードウェアに問題がある可能性があります。その場合、これらのエラーがハードウェアに基づいているという限られたケースが見られるため、ARRI サービスに連絡してください。ARRI サービスは、影響を受けたカメラを診断および修復できるようになります。

既知の問題-機械的付属品

RAB-1 クランプ 2 はクランプ性能が低下する可能性があります

初期の RAB-1 クランプ 2 ユニット (K2.0023406) の中には、組み立ての問題が発生し、クランプ性能が低下したり、適切に解放できなかつたりするものがありました。RAB-1 クランプ 2 がリアアクセサリブラケット RAB-1 (K2.0013937) で滑ったり、正しく解放されなかつたりする場合は、ARRI サービスに連絡して、部品の修理または交換を依頼してください。

コンパクトブリッジプレート CBP-1 および CBP-2 レバーの誤動作コンパクトブリッジプレート CBP-1 または CBP-2 をバランスプレートから解放するには、CBP のメインロックレバーの安全キャッチを解放して、メインロックレバーを BALANCE から RELEASE の位置に移動します。初期の CBP-1 および CBP-2 ユニットの中には、メインのロックレバーを LOCK 位置から RELEASE 位置に直接移動させるものがありました。その場合は、ARRI サービスに連絡して部品の修理または交換を依頼してください。

既知の問題-ソフトウェア

レンズ

一部の EF マウントレンズで UDM オーバーレイがない

UDM 値は、アクティブ化されていても SDI オーバーレイと EVF オーバーレイに表示されません

[MENU]> [MONITORING]> [SDI]> [SDI PROCESSING]> [OVERLAYS]> [STATUS COMPONENTS]> [LENS DATA]> [UDM] または [MENU]> [MONITORING]> [EVF / MONITOR]> [EVF OVERLAYS]> [STATUS COMPONENTS]> [UDM]) レンズマウントが有効な状態で、レンズデータを提供する EF マウントレンズを使用した場合。考えられる回避策: LDA テーブルを作成して使用します。この問題が発生した場合は、使用中のレンズをお知らせください。

ALURA1.4x および 2.0x エクステンダーは認識されません

ALURA 1.4x および 2.0x エクステンダーはカメラによって認識されないため、メニュー、SDI オーバーレイ、および WCU-4 に表示されるレンズ情報は、エクステンダーの使用を考慮せずにレンズの情報を表示します。

EF マウントフォトレンズでピント調節がスムーズでない

一部の EF マウントフォトレンズを EF マウント(LBUS)ソフトウェア 1.10 (Mini LF SUP 7.0 の一部)と併用すると、以前の EF マウント(LBUS)ソフトウェア (1.5, Mini LF の一部)ほどスムーズに焦点が合わなくなります。SUP 6.0.22)。回避策として、EF マウント(LBUS)がカメラに取り付けられていない状態で、カメラを Mini LF SUP7.0 に更新することをお勧めします。そうすれば、EF マウント(LBUS)レンズマウントソフトウェアは更新されません。それ以降、カメラはレンズマウントソフトウェアが古くなっているというメッセージを表示することがあります(「レンズマウントのソフトウェアが古くなっています。メニュー>システム>アップデートでアップデートしてください。」。このメッセージは無視してください。ALEXA Mini LF SUP 7.0 のベータ版をインストールした場合は、マウントを取り付けた状態でカメラを SUP 6.0.22 にダウンロードしてから、マウントを取り付けずに SUP7.0 のリリースバージョンに更新してください。

モニタリング

MVF-2 は上部に微妙なちらつきを示すことがあります

MVF-2 ファインダーの画像上部(フリップアウトモニターではなく接眼レンズを通して)に微妙なちらつきが見られる場合があります。

MVF-2 は、再生中にオレンジ色の倍率の境界線を表示します

再生中に、MVF-2 フリップアウトモニターにオレンジ色の倍率の境界線が表示される場合がありますが、表示されない場合があります。

MVF-2 は ARRI ロゴを継続的に表示します

場合によっては、特にソフトウェアの更新直後に、MVF-2 に ARRI ロゴが長時間表示されることがあります。この場合、ビューファインダーのプラグを抜いてから再度差し込んでください。それでも問題が解決しない場合は、[MENU]> [System]> [Update]で MVF-2 ビューファインダーのソフトウェアバージョンを確認してください。

EVF ズームが有効になっているとき、または EVF サラウンドビューがオフになっているときに明るさがちらつく OLED ディスプレイ上部の明るさのちらつきが見られます。

MVF-2 フリップアウトモニターに縦縞が表示される

MVF-2 フリップアウトモニターでは、画像の左側に、右側からの画像の一部である縦縞が表示されることがあります。これは、VF ケーブルを抜き差しすることで修正できます。

Post

DaVinciResolve に MXF / AppleProRes のミラーイメージ機能がありません

垂直方向の「ミラーイメージ」機能は、DaVinciResolve の MXF / AppleProRes では機能しません。ただし、ARRIRAW では機能します。

リモートコントロール

カメラがホストモードのときに WiFi がオンのまま

カメラが WiFi ホストモード([MENU]> [System]> [Network/WiFi]> [WiFi Mode]> [Host])の場合、クライアントが接続され、WiFi 電源がオフになり、WiFi 電源はオンのままになります。

Wi-Fi の電源をオフにしてから再びオンにした後、Web リモートの再接続に時間がかかります

Wi-Fi の電源をオフにしてから再びオンにした後、Webremote の再接続に予期しない時間がかかる場合があります。

SUP の更新後に Web リモート機能が正しく機能しない

カメラを更新した後、Web ブラウザのブラウザキャッシュをクリアしないと、Web リモート機能が正常に動作しない場合があります。

SmallHD Cine7 の部分的な機能

SmallHD Cine 7 を使用してカメラをリモート制御する場合、すべての機能が期待どおりに機能するとは限りません。

Sync

SDI が同期していません

2 台のカメラの一方をタイムコードに同期して同期している場合、記録された画像は同期されますが、SDI 出力はわずかに同期しなくなります。

警告メッセージは利用できません

スレーブモードに設定されているカメラは、マスターカメラからすべての設定を継承します。設定スレーブモードでカメラの設定を変更しようとする、すべての項目で、これらの設定はマスターカメラでのみ変更でき、変更できないという警告が表示されるわけではありません。

EXT Sync を無効にすると、エラーメッセージが表示されます

EXT Sync を無効にすると、カメラにソフトウェアエラー（#4）が表示され、ユーザーに再起動を求めることがあります。再起動後、カメラは期待どおりに動作を再開します。

使いやすさ

既存のユーザーピクセルマスクを上書きできません

USB スティックにユーザーピクセルマスクを保存できるのは、USB スティックのセンサーフォルダーにユーザーピクセルマスクがまだ含まれていない場合のみです。ユーザーピクセルマスクを保存する場合は、フォルダーが空であることを確認するか、既存のユーザーピクセルマスクの名前を変更します。それでも、新しいユーザーピクセルマスクを保存できず、モニターが「ユーザーピクセルマスクをエクスポートしています。しばらくお待ちください...」というメッセージが表示されたままになることがあります。再起動すると、これらすべてが修正されます。

メニュー項目選択のハイライトは、メニューの下部を超えてスクロールします

一部のメニューでは、メニュー項目選択のハイライトをメニューの下部を超えてスクロールできます。

オーディオ付きクリップの再生時にオーディオアイコンが非アクティブ化されました

RECORDING 設定でオーディオの録音が許可されていない場合、オーディオを含むクリップの再生時にオーディオアイコンが誤って非アクティブ化されて表示されます。

更新

ALEXA Mini LF SUP7.0 カメラのアップデートが失敗する可能性があります

場合によっては、SUP 7.0 へのカメラの更新が失敗し、「最後の SUP のインストールが完了していません」というメッセージが表示されることがあります。SUP を再インストールしてください。（#135）’。

付録 A: Mini LF、Mini、ALEXALF の記録フォーマットの概要表

| Codec | ALEXA Mini LF Mini LF SUP 7.0 | | | | | | | | |
|--------------------|----------------------------------|--------------|--------------------------------------|-------------------|------|-----------------------|-------|--------------------------|-------|
| | Recording Format | Max. fps (1) | Compact Drive 1TB (h:m) @ 24 fps (2) | Sensor Photosites | | Recorded Image Pixels | | Sensor Active Image Area | |
| | | | | h | v | h | v | h | v |
| ARRIRAW (4) | 4.5K LF 3:2 Open Gate - 4.5K | 40 | 0:32 | 4448 | 3096 | 4448 | 3096 | 36.70 | 25.54 |
| | 3.8K LF 16:9 - UHD | 60 | 0:54 | 3840 | 2160 | 3840 | 2160 | 31.68 | 17.82 |
| | 4.5K LF 2.39:1 - 4.5K | 60 | 0:54 | 4448 | 1856 | 4448 | 1856 | 36.70 | 15.31 |
| | 3.4K S35 3:2 - 3.4K | 60 | 0:59 | 3424 | 2202 | 3424 | 2202 | 28.25 | 18.17 |
| Apple ProRes (5) | 4.5K LF 3:2 Open Gate - 4.5K | 40 | 1:13 | 4448 | 3096 | 4448 | 3096 | 36.70 | 25.54 |
| | 4.3K LF 16:9 - UHD | 48 | 2:01 | 4320 | 2430 | 3840 | 2160 | 35.64 | 20.05 |
| | 4.3K LF 16:9 - HD | 75 | 7:57 | 4320 | 2430 | 1920 | 1080 | 35.64 | 20.05 |
| | 3.8K LF 16:9 - UHD | 60 | 2:01 | 3840 | 2160 | 3840 | 2160 | 31.68 | 17.82 |
| | 3.8K LF 16:9 - 2K | 90 | 7:00 | 3840 | 2160 | 2048 | 1152 | 31.68 | 17.82 |
| | 3.8K LF 16:9 - HD | 90 | 7:57 | 3840 | 2160 | 1920 | 1080 | 31.68 | 17.82 |
| | 4.5K LF 2.39:1 - 4.5K | 60 | 2:01 | 4448 | 1856 | 4448 | 1856 | 36.70 | 15.31 |
| | 3.2K S35 16:9 - 3.2K | 75 | 2:35 | 3200 | 1800 | 3200 | 1800 | 26.40 | 14.85 |
| | 2.8K S35 4:3 - 2.8K | 75 | 2:24 | 2880 | 2160 | 2880 | 2160 | 23.76 | 17.82 |
| 2.8K S35 16:9 - HD | 100 | 7:57 | 2880 | 1620 | 1920 | 1080 | 23.76 | 13.37 | |

| ALEXA Mini Mini SUP 6.1 | | | | | |
|----------------------------|----------|-------------------|------|-----------------------|------|
| Recording Format | Max. fps | Sensor Photosites | | Recorded Image Pixels | |
| | | h | v | h | v |
| Open Gate 3.4K | 30 | 3424 | 2202 | 3424 | 2202 |
| 16:9 3.2K | 60 | 3200 | 1800 | 3200 | 1800 |
| 4:3 2.8K | 50 | 2880 | 2160 | 2880 | 2160 |
| 16:9 HD | 200 | 2880 | 1620 | 1920 | 1080 |

| ALEXA LF LF SUP 4.3 | | | | | |
|------------------------|--------------|-------------------|------|-----------------------|------|
| Recording Format | Max. fps (3) | Sensor Photosites | | Recorded Image Pixels | |
| | | h | v | h | v |
| LF Open Gate 4.5K | 90 | 4448 | 3096 | 4448 | 3096 |
| LF 16:9 UHD | 90 | 3840 | 2160 | 3840 | 2160 |
| LF 2.39:1 4.5K | 150 | 4448 | 1856 | 4448 | 1856 |
| LF Open Gate 4.5K | 60 | 4448 | 3096 | 4448 | 3096 |
| LF 16:9 UHD | 60 | 3840 | 2160 | 3840 | 2160 |
| LF 16:9 2K | 60 | 3840 | 2160 | 2048 | 1152 |
| LF 16:9 HD | 60 | 3840 | 2160 | 1920 | 1080 |
| LF 2.39:1 4.5K | 100 | 4448 | 1856 | 4448 | 1856 |

(1) = All Apple ProRes flavors have the same maximum frame rate on ALEXA Mini LF

(2) = Record Duration for Apple ProRes stated for Apple ProRes 4444

(3) = This holds for all Apple ProRes flavors except LF Open Gate ProRes 4444 XQ (40 fps) and LF 2.39:1 ProRes 4444 XQ (60 fps)

(4) = The file format for ARRIRAW is: .mxf for ALEXA Mini LF and ALEXA Mini, .ari for ALEXA LF

(5) = The file format for Apple ProRes is: .mxf for ALEXA Mini LF, .mov for ALEXA LF and ALEXA Mini

purple characters = same in ALEXA Mini LF and ALEXA LF

blue characters = same in ALEXA Mini LF and ALEXA Mini

yellow background = new format in Mini LF SUP 7.0